

セナのインターコムを ハンドルの手元で操れる

インターコムの登場でツーリングのスタイルが多様化してきた。そんなインターコムのためのワイヤレスリモコンが登場。ハンドルから手を離さずにインターコムが操作できることでもっと自由自在にインターコムが使いこなせるようになる！

ウインカーやライトを 操作する感覚で使える

ヘルメットに付いたインターコムを操作する場合、ハンドルから左手を離してボタンを押すというのが一般的な常識。ハンドルから手を離すのは一瞬とはいえ、右手だけの運転になってしまうというのは紛れもない事実だ。そんな片手運転を解消してくれるのが、セナのハンドルバーリモコンだ。

これは左側のハンドルグリップに取付けるインターコムのワイヤレスリモコンで、ハンドルスイッチボックスに並ぶスタイルは見た目もスマート。ウインカーやヘッドライトの操作をするのと同じ感覚で、ハンドルから手を離すことなくインターコム通話をはじめ、セナのインターコムのさまざまな操作ができる。もちろんグローブの上からでも操作しやすいボタン



ハンドルから手を離すことなくインターコムを操作できるハンドルバーリモコン。より安全なライディングにつながることはいうまでもない

形状になっている。

これまではヘルメットに装着しているため、手探りで操作していたインターコム。ハンドルバーリモコンを使えば、目で確認しながら確実に操作ができるから、ボタンの押し間違いもないのだ。またハンドルから手を離さないため、慣れればクラッチを握った状態でもインターコムの操作が可能だ。



SENA ハンドルバーリモコン

販売価格:1万6632円

対応機種:20S、10C、10U

上記の3機種に対応したワイヤレスリモコン。ジョイスティックと2つのボタンでインターコム通話、電話、音楽再生、FMラジオの各機能を操作できる